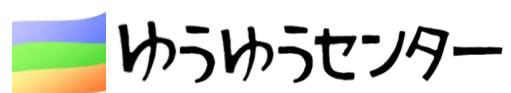


福岡市立発達障がい者支援センター



令和7年度 年 報

社会福祉法人 福岡市社会福祉事業団

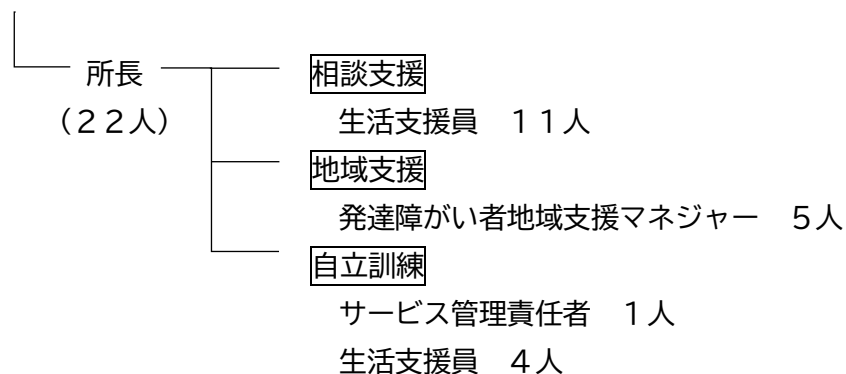


目 次

1 福岡市立発達障がい者支援センターについて……………	1
2 事業実績について……………	2
（1）相談支援……………	2
（2）発達支援……………	3
（3）就労支援……………	3
（4）発達障がい理解促進のための普及啓発・研修等……………	3
（5）家族支援……………	5
（6）支援者育成……………	7
（7）関係機関等との連携・機関コンサルテーション……………	8
（8）自立訓練(生活訓練)……………	9

1 福岡市立発達障がい者支援センターについて

- (1) 名 称 : 福岡市立発達障がい者支援センター（ゆうゆうセンター）
- (2) 所 在 地 : 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目4番13号 福岡市舞鶴庁舎4階
- (3) 概 要 : 当センターは発達障害者支援法に基づき、発達障がい児者に対する支援の総合相談窓口として福岡市により設置されている。発達障害者支援法における「ライフステージを通した切れ目のない支援」「家族なども含めたきめ細かな支援」「地域の身近な場所で受けられる支援」の3つを中心に、発達障がい児者やその家族、また市民の福祉の向上を図ることを目的としている。
- (4) 根 拠 : 発達障害者支援法（平成17年4月1日施行）
- (5) 開 設 : 平成18年12月
- (6) 設 置 : 福岡市
- (7) 運 営 : 社会福祉法人 福岡市社会福祉事業団
- (8) 職員体制 : 福岡市社会福祉事業団 障がい者就労・発達支援課



- (9) 沿 革 : 平成18年12月 福岡市からの受託事業として福岡市発達教育センター内で「福岡市発達障がい者支援センター」として運営
- 令和 5年 7月 福岡市舞鶴庁舎へ移転し福岡市から指定管理者として指定を受け、「福岡市立発達障がい者支援センター」として運営
- 令和 5年 8月 自立訓練（生活訓練）事業の開始

2 事業実績について

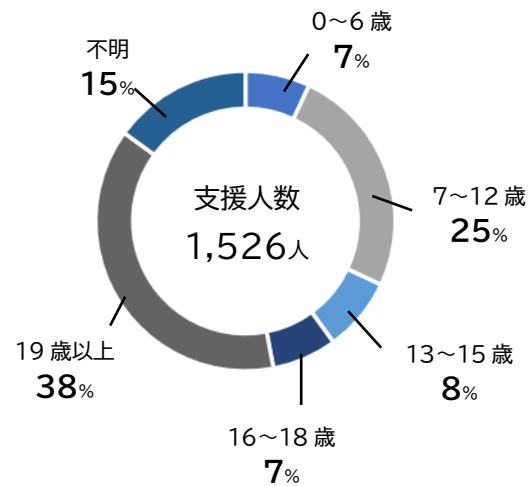
(1) 相談支援

発達障がい児者やその家族（発達障がいの可能性があるものを含む 以下同じ）からのさまざまな相談に応じ、各種情報提供を行った。支援者や関係機関、地域の関係者等からの相談・問い合わせに対応した。

令和7年度実績	支援件数	4,025件
	支援人数	1,526人

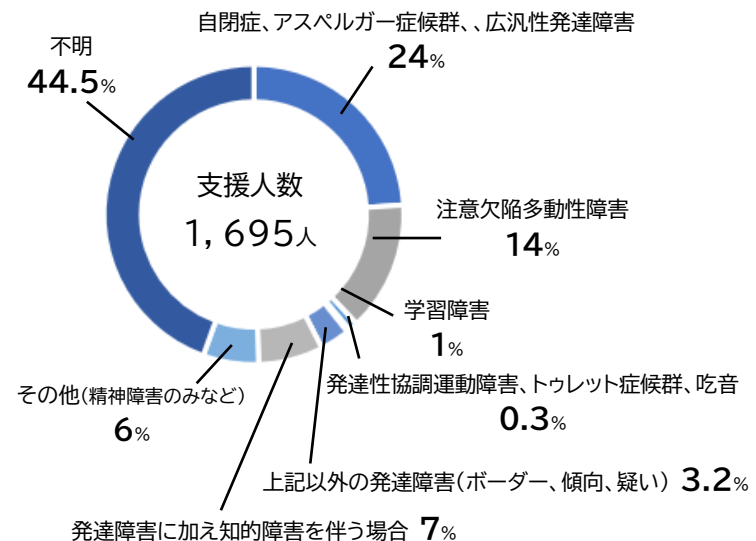
① 支援人数の年齢別内訳

0～6歳(幼児期)	115人
7～12歳(小学生)	378人
13～15歳(中学生)	118人
16～18歳	106人
19歳以上	579人
不明	230人
計	1,526人



② 支援人数の障がい種別内訳（重複有り）

自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害	413人
注意欠陥多動性障害 (ADHD)	236人
学習障害 (LD)	17人
発達性協調運動障害	3人
トゥレット症候群	1人
吃音	2人
上記以外の発達障害	55人
発達障害に加え知的障害を伴う場合	114人
その他	102人
不明	752人
計	1,695人



(2) 発達支援

発達障がい児者およびその家族の状況に応じて、具体的な関わり方や工夫のありかたを指導または助言するなど、発達支援を行った。

令和7年度実績	支援件数	69件
	支援人数	22人

(3) 就労支援

就労を希望する発達障がい児者に対し、就労に向けての特性理解や、職業生活上の一般的なルールの理解等のための相談または助言を行う等、就労支援を行った。支援に際しては障がい者就労支援センターとの情報共有や連携により、柔軟で効果的な支援を行った。

令和7年度実績	支援件数	783件
	支援人数	243人

○障がい者就労支援センターとの連携

障がい者就労支援センターとのカンファレンス(毎月2回)や、相談者対応等の連携(随時)を通して、発達障がいのある方への就労支援をより円滑かつ効果的に支援できるように柔軟な連携を図った。

障がい者就労支援センターとのカンファレンス

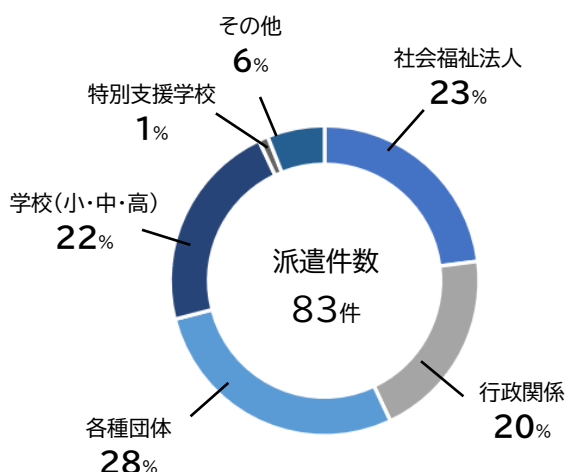
令和7年度実績	月2回実施
---------	-------

(4) 発達障がい理解促進のための普及啓発・研修等

広く一般に発達障がいについての正しい理解を広めるために、センター主催による講演会・イベント等の開催や講師派遣を行うほか、行政窓口や相談機関への周知も柔軟に行った。ホームページや広報誌のほか、動画配信なども利用し、普及啓発を図った。

① 講師派遣先内訳

社会福祉法人等	19件
行政関係	17件
各種団体	23件
学校(小・中・高)	18件
特別支援学校	1件
その他	5件
計	83件



② 主催・共催研修状況

日 程	研修名	対象者	日数	延受講 人数
4月21日～3月10日 (6日×4回)	保護者向け子育て支援講座 「Pステップ」	年少～小3の 子の保護者	24	191
5月21日～2月16日 (全8回)	ペアレント・メンターカフェ	保護者	8	32
5月31日	事業団職員向けチーム支援力向上研修	事業団職員	1	30
6月21日	市民公開講座	市民	1	116
6月25日～1月21日 (全7回)	保護者向け連続講座 「はじめの一步」	保護者	7	538
6月28日～12月15日 (全4回)	当事者しゃべり場	当事者	4	22
7月12日	自閉症スペクトラム支援者養成研修 「基礎セミナー」	支援者	1	86
8月7日・2月19日 (全2回)	スキルアップセミナー	短大生、大学 生、専門学 生、第2新卒	2	11
8月25日	発達教育センター・障がい者110番共 催研修(支援者)	支援者	1	115
9月12日	発達教育センター・障がい者110番共 催研修(保護者)	保護者	1	101
9月6日～10月3日 (2日×2回)	支援者のためのアセスメントセミナー	支援者	4	48
9月13日～11月1日 (全3回)	くらしの学びラボ	当事者	3	8
9月19日・10月17日 (全2回)	支援者しゃべり場	支援者	2	36
10月8日	福岡市ペアレントメンター交流会	ペアレント メンター	1	15
10月13日	発達障がいトピック講座	市民 支援者	1	94
11月9日	放デイフェスティバル	放デイ勤務 支援者	1	51

12月19日・12月20日 (2日)	ペアレントメンター養成講座ベーシック コース	ペアレント メンター 保護者	2	22
1月30日～2月1日	広域的支援人材養成研修	支援者	3	30
2月21日(講義) 2月22日・1月23日(演 習)	自閉症スペクトラム支援者養成研修 「実践セミナー」	支援者	3	115
計			70	1,661

③ 発達障がい支援に関する「展示室」の設置および活用

発達障がい支援に関する「展示室」において、相談者や来所者等市民全般に対して発達障がいについてわかりやすく伝える場とし、また具体的な支援方法や支援グッズ等の情報を提供した。

令和7年度実績	支援件数	210件
	支援人数	1,054人

④ 世界自閉症啓発デー

発達障がいに対する理解が広まり、発達障がい児者にとって暮らしやすい社会が早期に実現できるよう、発達障がい児者の親の会や関係機関等と連携し、啓発活動を実施。4月2日の世界自閉症啓発デーでは、博多駅前で行き、福岡タワー、博多ポートタワー、福岡城天守閣を自閉症のシンボルカラーである青(ブルー)にライトアップした。

⑤ その他

公民館に出向いて発達障がいに関する一般市民向けの出前講座を実施した。

令和7年度実績	支援件数	5件
	支援人数	97人

(5) 家族支援

保護者・家族向けの講座を実施し、最も身近な支援者である家族への支援を行った。同時に家族が集う場へペアレント・メンターの派遣などを実施し、家族の心理的・社会的サポートを行い、発達障がい児の子育てや養育の支援に取り組んだ。

① 家族が発達障がいについて基本的な知識を学ぶための講座「はじめての歩」を実施した。

○保護者向け研修会「はじめての歩」

令和7年度実績	受講者数	538人
---------	------	------

- ② 家庭の対応スキル向上のために、家庭での保護者の具体的な取り組みを連続講座でサポートするペアレント・トレーニング「Pステップ」を行った。各区の子育て支援事業や児童発達支援センター等と連携して実施し、育てにくさに悩む保護者を身近な場所で支援できるよう取り組んだ。

○ペアレント・トレーニング「Pステップ」

令和7年度実績	他機関での実施	1件
	当センターでの実施	4件

- ③ 保護者を心理的にサポートし、様々な情報提供や相談対応を行うペアレント・メンターの養成・派遣を行った。

○福岡市ペアレント・メンター事業

令和7年度実績	メンター養成研修	1回
	メンター応用研修	0回
	メンター交流会	1回
	メンター登録者（累計）	50人
	派遣件数	42件
	派遣人数（累計）	78人

- ④ ペアレント・メンターカフェの定期実施

福岡市舞鶴庁舎にてペアレント・メンターカフェ（ペアレント・メンターによるグループ相談）を定期的に開催し、家族の心理的・社会的支援の場となるよう、取り組んだ。

○当センター内（舞鶴新庁舎）におけるペアレント・メンターカフェを実施した。

令和7年度実績	8回実施
---------	------

- ⑤ 障がい者110番との共催講座『発達障がいと合理的配慮（学校生活を考える）』の実施（保護者）
学校生活での『合理的配慮』について教員・保護者それぞれが正しい理解を持ち、双方が適切な『建設的対話』を行えるよう、講座を行った。障がい者110番との共催企画とし、障がい者差別解消条例および発達障がい特性理解の両面の知識を踏まえて企画・実施した。

○講座『発達障がいと合理的配慮（学校生活を考える）』の実施（保護者）

7年度実績	受講者数101人
-------	----------

(6) 支援者育成

関係機関の職員等を対象に、各種セミナーや研修会を実施した。発達障がいの特性および対応方法について理解を深め、支援者の養成を図った。ライフステージを通した一貫した支援の実現のため、子育てや養育など家族への支援が適切に行える支援者の養成に努め下記のとおり研修講座を実施した。

① 発達障がいトピック講座

発達障がい児者支援におけるトピック的なテーマについての講座を実施した。

令和7年度実績	受講者数 94人
---------	----------

② 自閉症スペクトラム支援者養成研修

○市民講座兼自閉症スペクトラム支援者養成研修

令和7年度実績	受講者数 116人
---------	-----------

○基礎セミナー（講義）

自閉症スペクトラムの支援に関する基礎知識を学ぶ講座を実施した。

令和7年度実績	受講者数 86人
---------	----------

○支援者のためのアセスメントセミナー（実践）

自閉症当事者のアセスメント情報をもとに、グループで個別支援計画を立案し、アセスメントから支援計画へのつながりやチーム支援を実践で学ぶ講座を実施した。

令和7年度実績	受講者数 24人（実人数）
---------	---------------

○自閉症スペクトラム支援者養成研修 実践セミナー（実践）

自閉症当事者のモデル参加のもと、アセスメント・支援計画立案・支援実施・環境調整・特性理解などについて、実際の支援を通して学ぶ講座を実施した。

令和7年度実績	受講者数 104人（実人数）
---------	----------------

③ 放課後等デイサービス職員向けイベント型研修の実施

放課後等デイサービス職員を主な対象としてイベント型研修を行った。ミニ講座や複数のブース発表(放課後等デイや関係機関による、実践や事業報告のプレゼンテーション)を通して情報発信し、支援者が広い視野で正しい情報を得られる場となるよう実施した。

○放課後等デイサービス職員向けイベント型研修

令和7年度実績	参加人数 51人
---------	----------

④ 障がい者110番との共催講座『発達障がいと合理的配慮（学校生活を考える）』の実施(支援者)

学校生活での『合理的配慮』について教員・保護者それぞれが正しい理解を持ち、双方が適切な『建設的対話』を行えるよう、講座を行った。障がい者110番との共催企画とし、障がい者差別

解消条例および発達障がい特性理解の両面の知識を踏まえて企画・実施した。

○講座『発達障がいと合理的配慮（学校生活を考える）』の実施(支援者)

7年度実績	受講者数115人
-------	----------

(7) 関係機関等との連携・機関コンサルテーション

発達障がい者地域支援マネジャーを中心に、学校や障がい福祉サービス事業所等における困難事例等に対して、支援会議への参加や訪問支援を行い、必要な支援・助言等を行った。また子育て支援や引きこもり支援の分野など、発達障がいの診断の有無に関わらず地域での支援体制づくりがなされるよう、さまざまな関係機関との連携を図った。

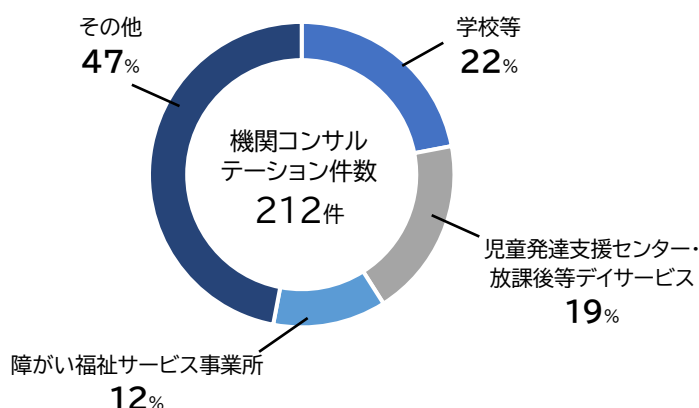
- ① 発達障がい者地域支援マネジャーを中心に、事業所や支援機関、教育機関等が抱える困難事例等に関して支援会議への参加や機関コンサルテーションなどの訪問支援を行った。

○事業所等への訪問支援

令和7年度実績	支援会議	82件
	機関コンサルテーション	212件

○機関コンサルテーション先内訳

学校等	48件
児童発達支援センター・放課後等デイサービス	40件
障がい福祉サービス事業所	25件
その他	99件
計	212件



- ② 障がい者基幹相談支援センターをはじめとする地域の障がい者支援機関との連携を強化するため障がい者等地域生活支援協議会各区部会に毎回参加した。

○障がい者等地域生活支援協議会各区部会への参加

令和7年度実績	区部会参加数 40件
---------	------------

- ③ 地域の関係機関に出向いての相談支援の実施

地域支援マネジャーと生活支援員（相談員）が柔軟に連携し、従来の面接(来所)・電話等での相談支援に加え、地域の行政窓口や教育・福祉・就労・子育てなどの関係機関へ職員が出向き、発達障がいに関する困りごとへの対応の充実・強化を図った。

○地域へ出向いての相談支援

令和7年度実績	実施回数151回
---------	----------

④ 障がい児の遊び・体験事業(ドリームナイト・アクアリウム)を通した施設支援

福岡市が実施する、障がい児と家族のための水族館貸し切りイベントにおいて、発達障がい児者支援の視点からイベントを実施する施設への支援を行った。また、施設への訪問支援を行い、施設が日常的に障害に配慮した運営を行えるよう、地域づくりの視点で取り組んだ。

○対象施設への支援

令和7年度実績	
職員研修	3回
機関コンサルテーション	13回
センサリーマップ作成	4件
ソーシャルガイド作成	4件

(8) 自立訓練(生活訓練)

当センター相談者のうち、定期的な福祉サービスの利用などに進みづらく、本人の興味やペースに合わせた支援が必要な発達障がい者に対して、成功体験の積み重ねから社会参加の促進へつなげるために必要な訓練を行った。

○自立訓練(生活訓練)

令和7年度実績	自立訓練(生活訓練)	7人(実人数)
	体験利用	7人(実人数)



発行年月日：令和8年10月

発行者：社会福祉法人 福岡市社会福祉事業団
福岡市立発達障がい者支援センター
(ゆうゆうセンター)

所在地：〒810-0073

福岡市中央区舞鶴1丁目4番13号
福岡市舞鶴庁舎4階

TEL (092) 753-7411

FAX (092) 753-7412